

みどりに関するアンケート調査の結果について

1 実施概要

項 目	内 容
調査地域	小田原市全域
実施方法	①小田原市の住民基本台帳に記載がある18歳以上（令和7年6月1日現在）の方、1,000名を無作為抽出し、郵送による配布・回収 ②専用ホームページのアンケートフォームからの回答
実施期間	令和7年8月1日（金）～令和7年8月18日（金）
回収数・回収率	①346件（回収率：34.6%） ②123件

2 結果の概要

(1) 全体評価

- ・身近なみどりについては、「荒れてきた」「減っている」と感じる人が多く、量的・質的な低下が課題。
- ・みどりが多いと感じられるのは、「神社・寺」「公園」「川や水辺」であり、地域の自然や歴史的空間が評価されている。
- ・少ないと感じられるのは、「小田原駅周辺」が突出しており、「道路」「公共施設」なども不足が指摘されている。

(2) 個別の評価

- ・住まいの周辺の評価では、「量はあるがきれいでない」「きれいだが量が少ない」との意見が多く、みどりの量と質の両方が求められている。
- ・公園については、「今のままで足りている」との声が最も多いものの、約4割は「改修」や「新設」を望んでおり、利便性や整備状況に改善の余地がある。

(3) 施策に対するニーズ（全般）

- ・小田原市の「みどり」について、まずは今ある緑を荒れないように管理することを最も重視しており、あわせて減らさない努力や現状維持も必要。
- ・緑の効果については、心のやすらぎの提供や四季を感じられることが特に強く認識されており、さらに憩いの場の提供、気温上昇の抑制といった効果も広く期待されている。

(4) 生物多様性

- ・市民の生物多様性に関する認知度と活動参加状況については、一定の関心がありつつも、実際の理解や参加経験は限定的。

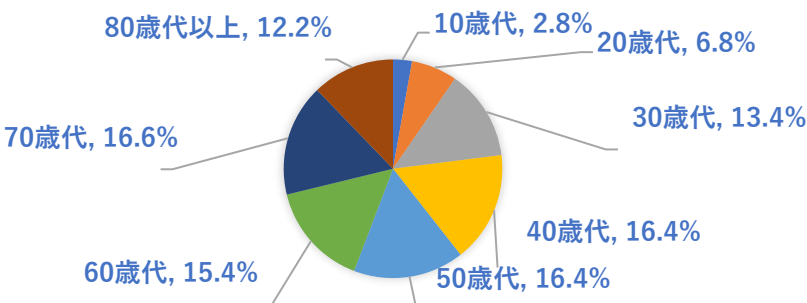
(5) グリーンインフラ

- ・「グリーンインフラ」に関する認知度については、約7割の市民が知らない状況で、聞いたことがあるものの意味は説明できない層や、知っている層はそれぞれ少数にとどまっている。
- ・「グリーンインフラ」という概念そのものの認知は低いものの、緑が都市環境や防災、景観・文化の維持に果たす役割については高い関心がある。

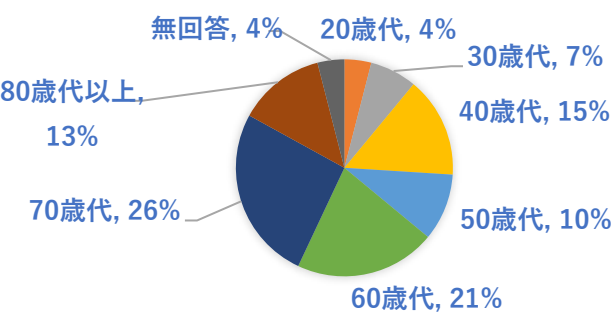
3 詳細結果

問 1 年齢

年齢（今回調査結果）

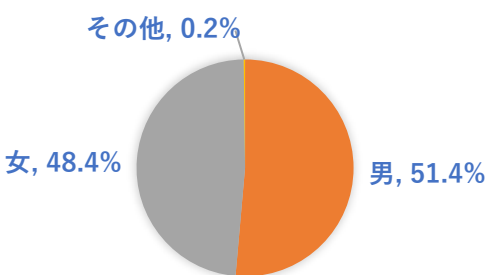


年齢（平成26年調査）

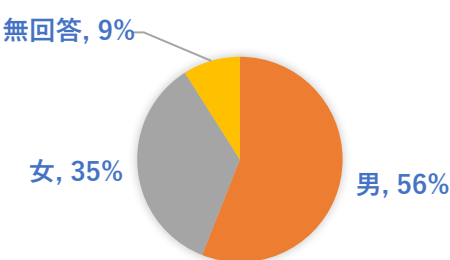


問 2 性別

性別（今回調査）

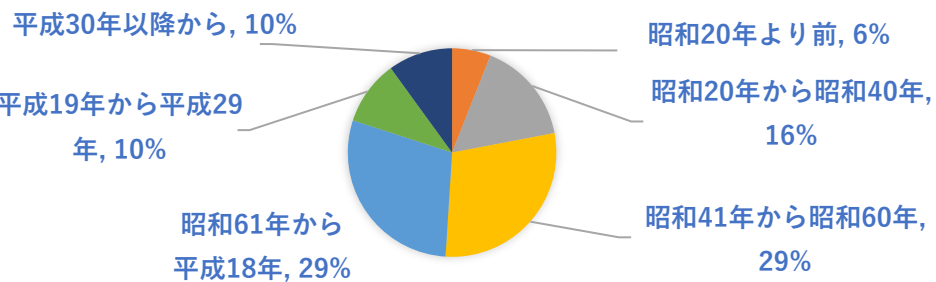


性別（平成26年調査）

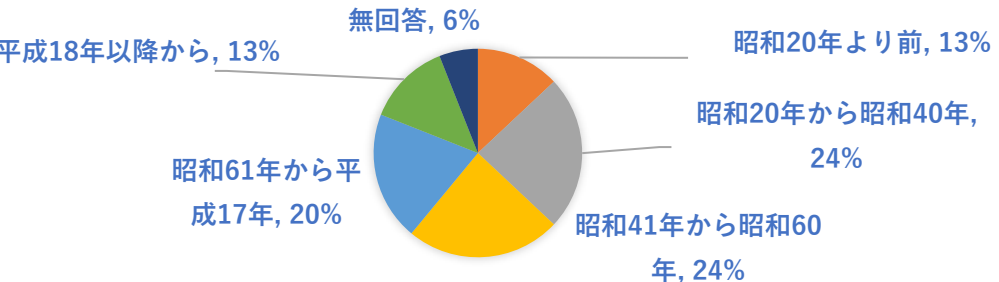


問 3 いつ頃から小田原市にお住まいですか

いつ頃から小田原市にお住まいですか（今回調査）



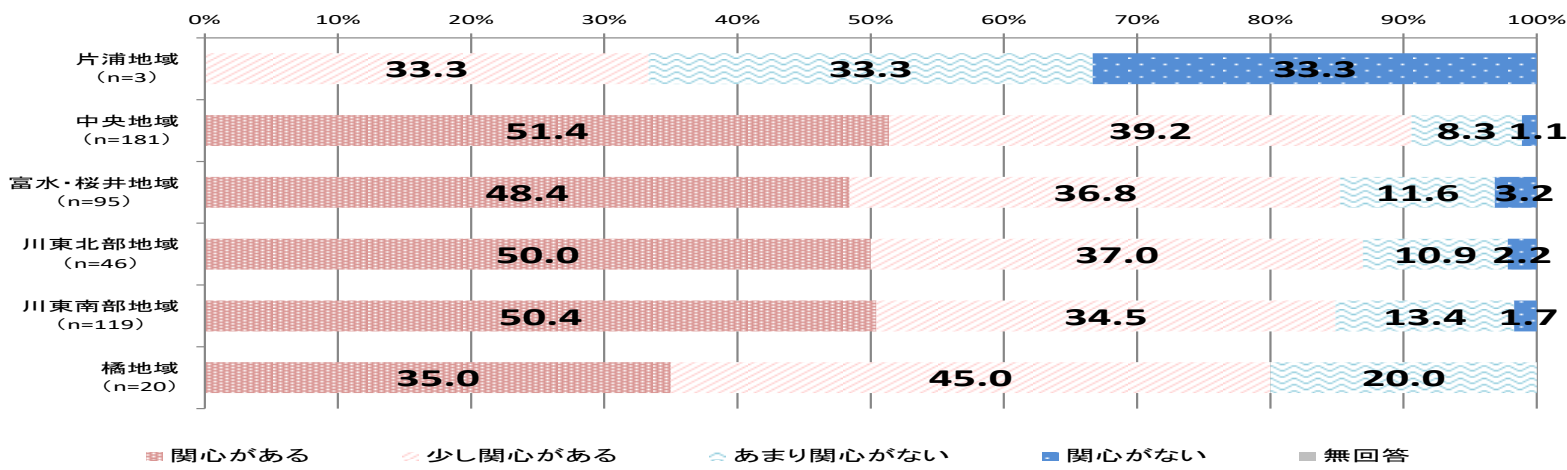
いつ頃から小田原市にお住まいですか（平成26年調査）



問4 お住まいはどちらですか

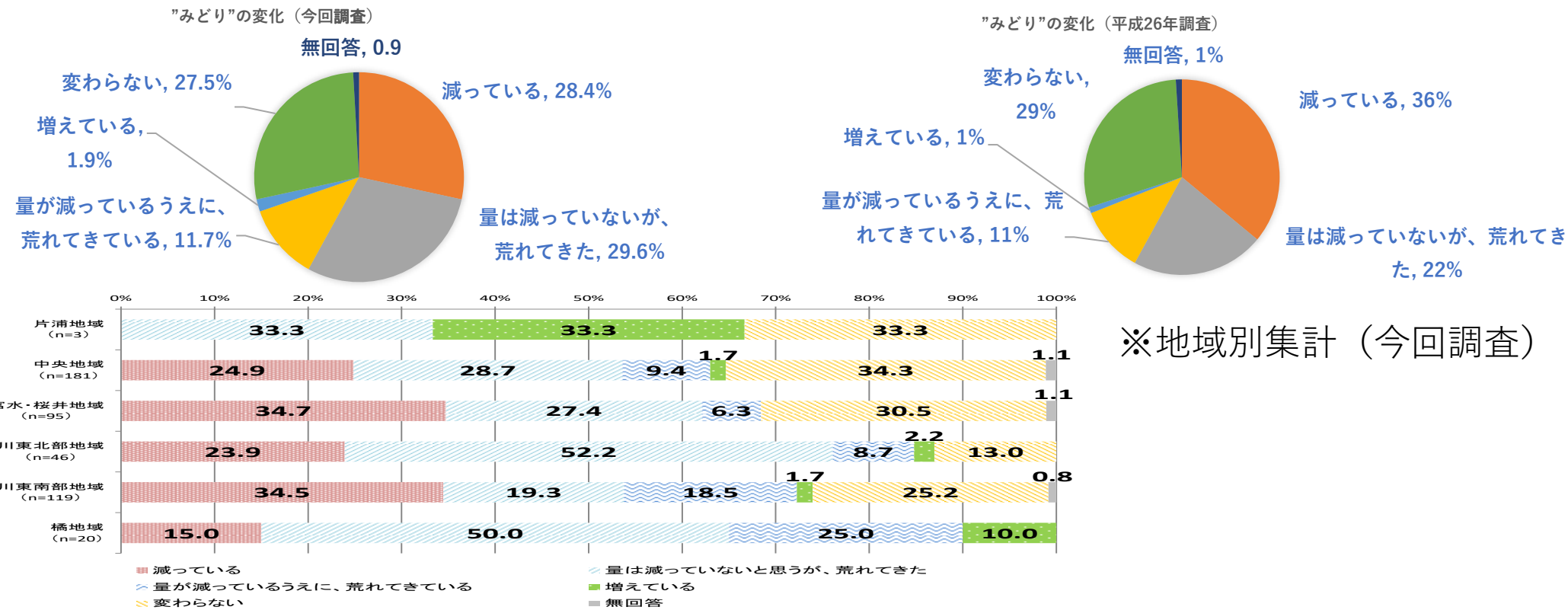


問5 小田原市の“みどり”に関心がありますか

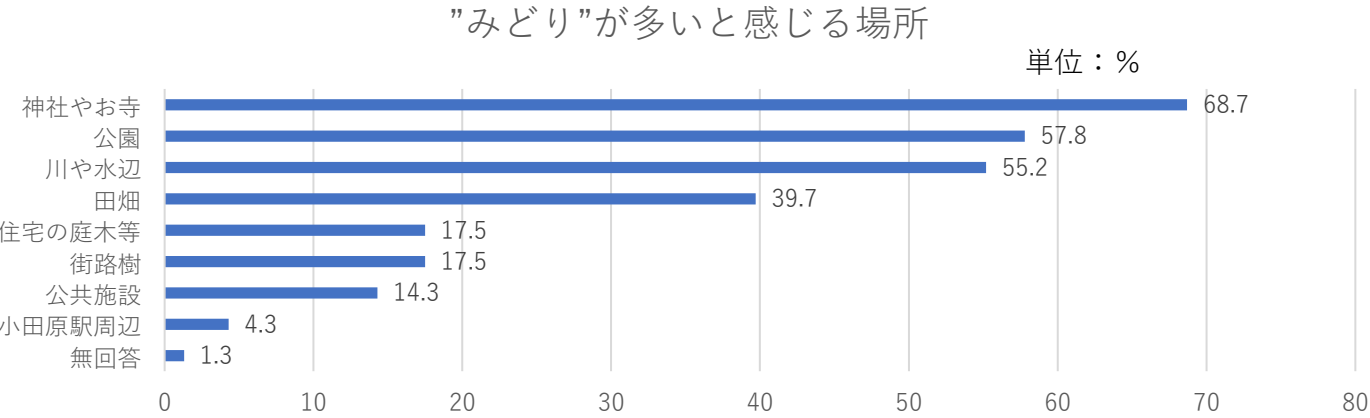


※地域別集計（今回調査）

問6 お住まいの周りの“みどり”の変化について、どのように感じますか

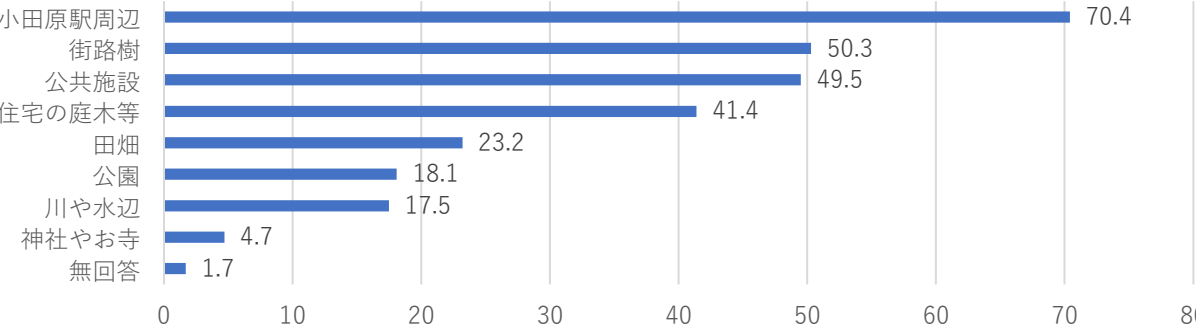


問7 “みどり”が多いと感じる場所はどこですか（複数回答可）



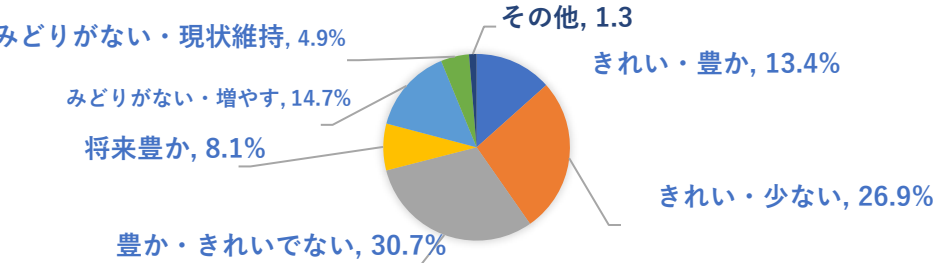
問 8 “みどり”が少ないと感じる場所はどこですか（複数回答可）

”みどり”が少ないと感じる場所はどこですか（複数回答可） 単位：％

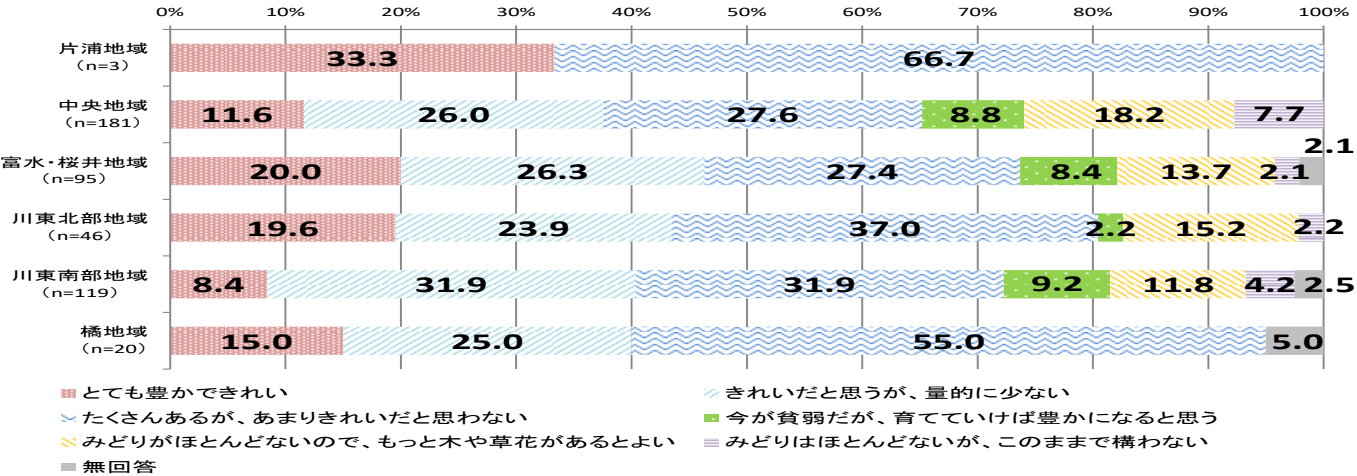
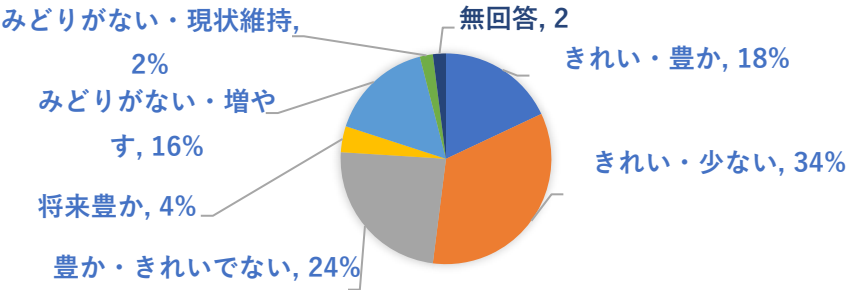


問 9 お住まいの周りの“みどり”の現状についてどうお考えですか

”みどり”の現状（今回調査）



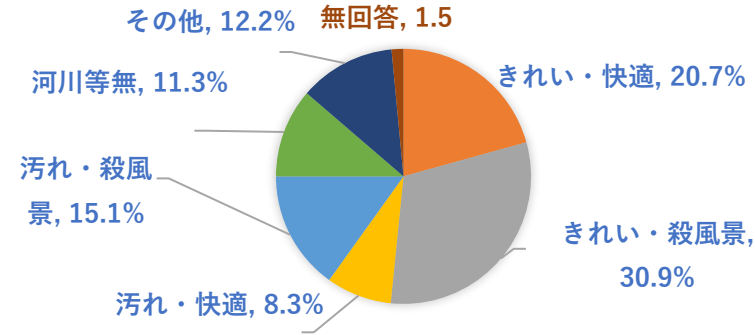
”みどり”の現状（前回調査）



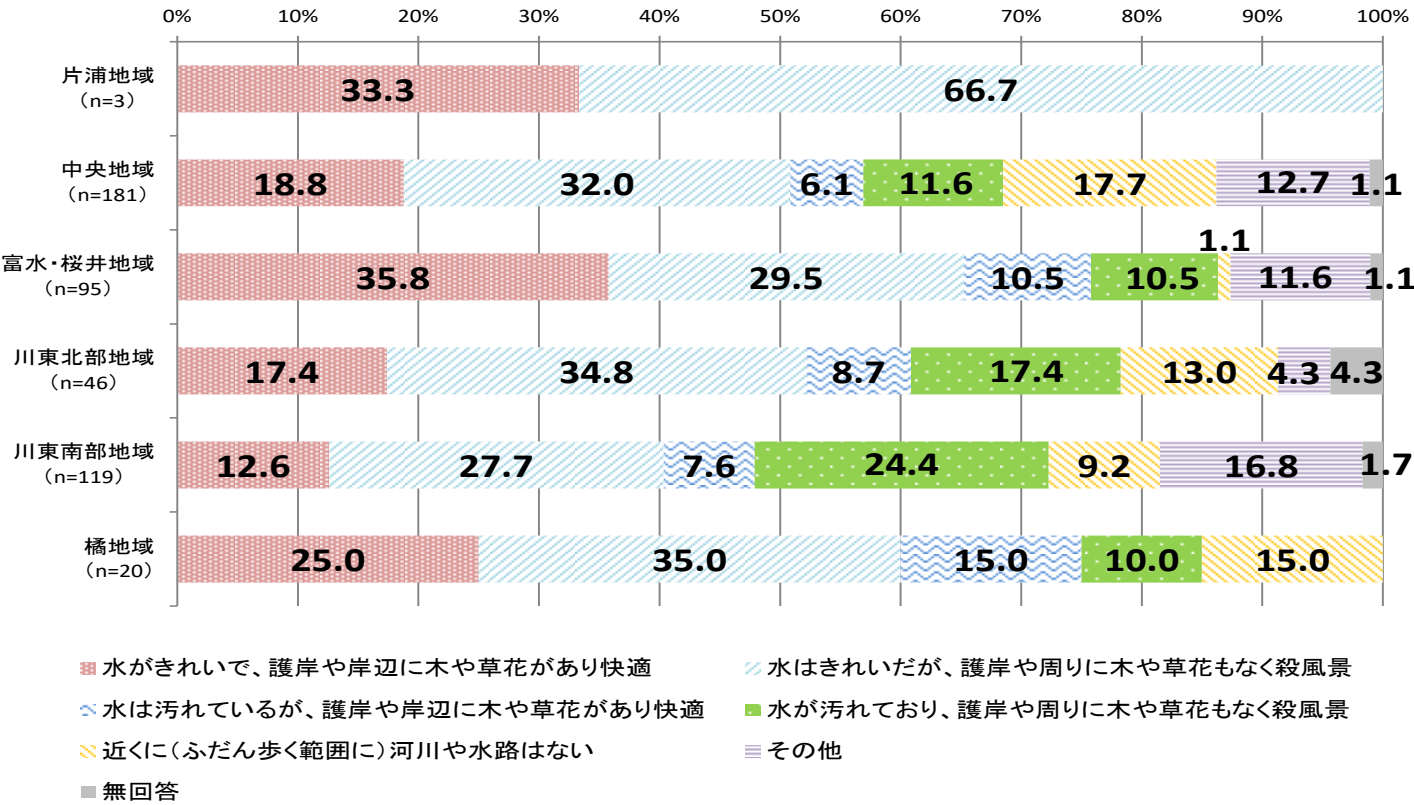
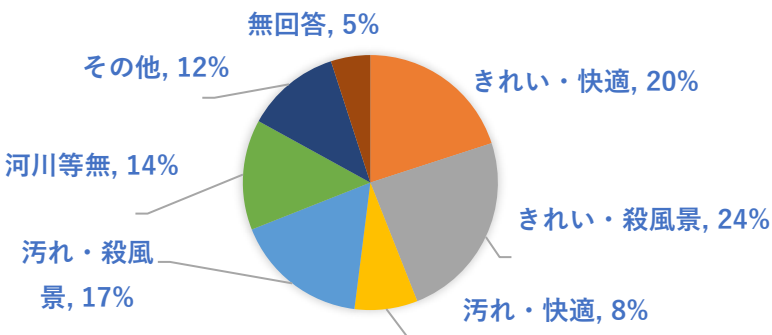
※地域別集計（今回調査）

問 1 0 お住まいの近くに流れている河川や水路について、どう思われますか

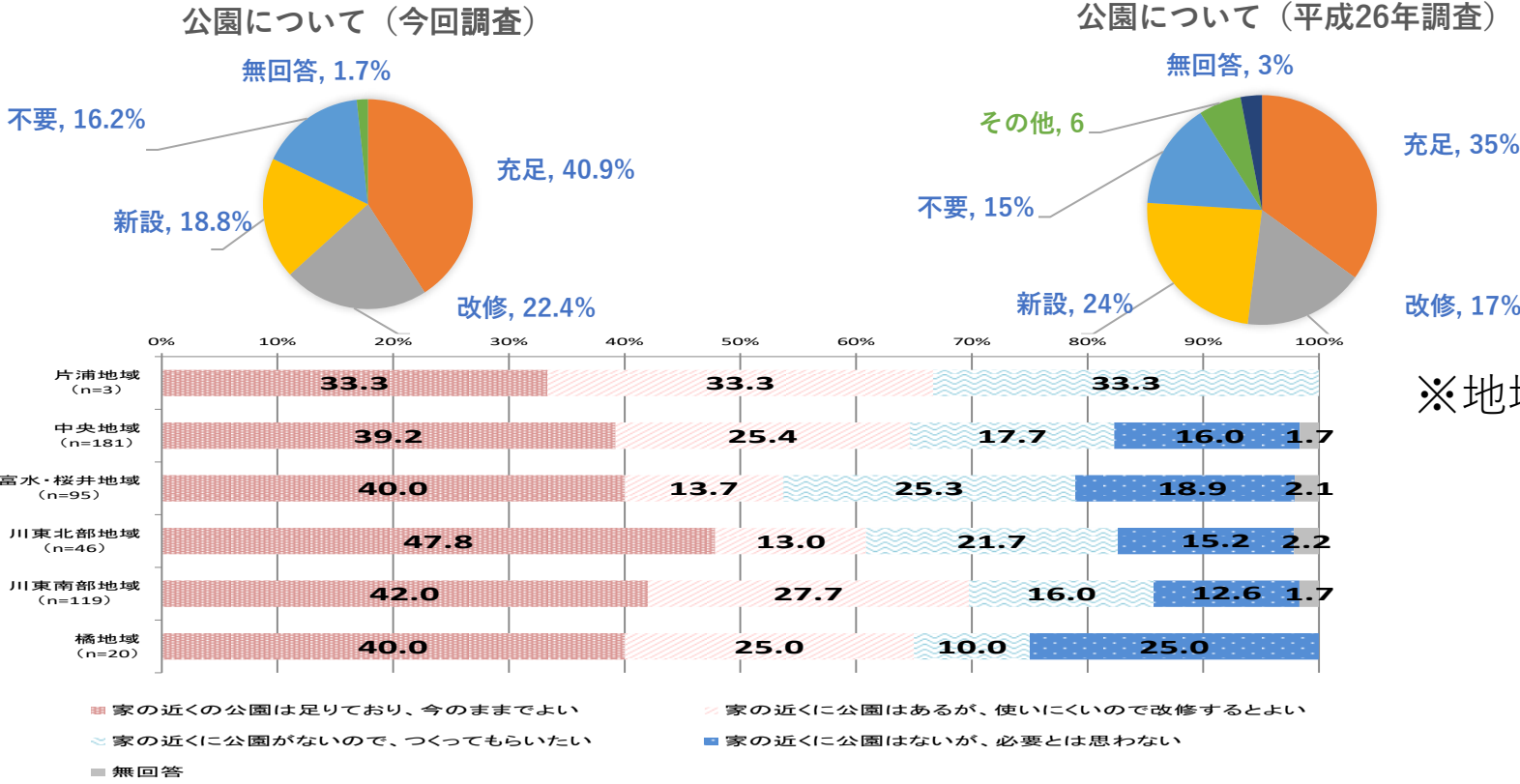
河川や水路の現状（今回調査）



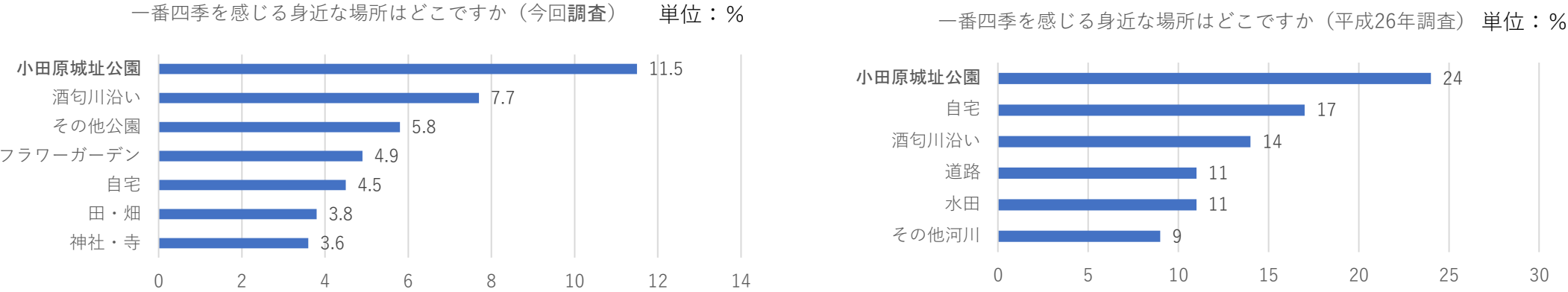
河川や水路の現状（平成26年調査）



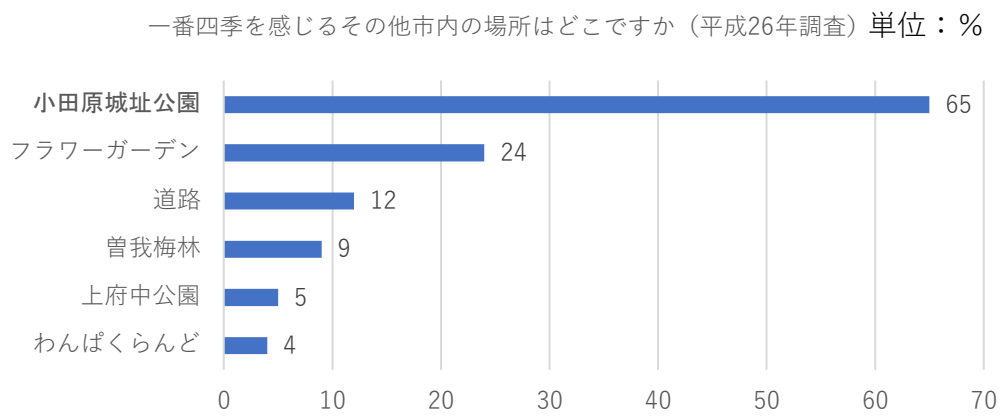
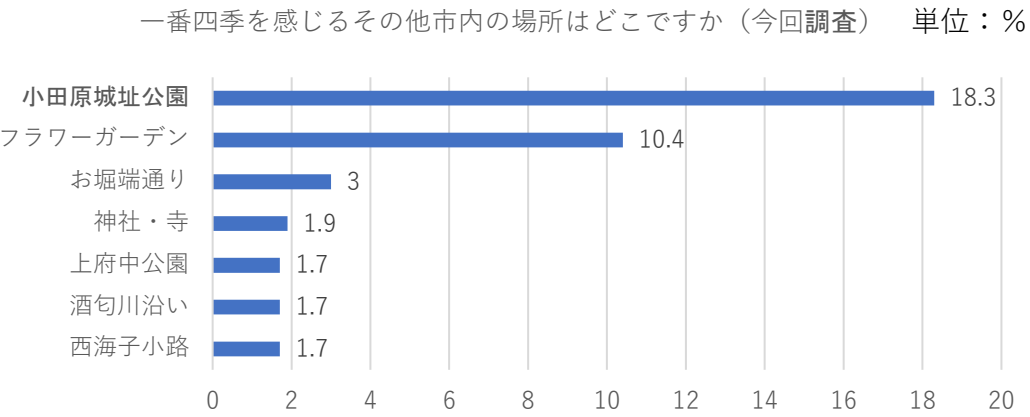
問 1 1 あなたの身の回りの公園について、どう思われますか



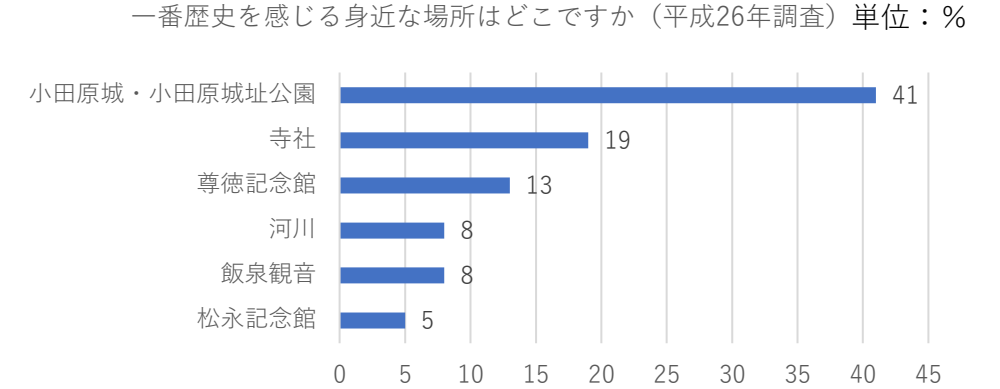
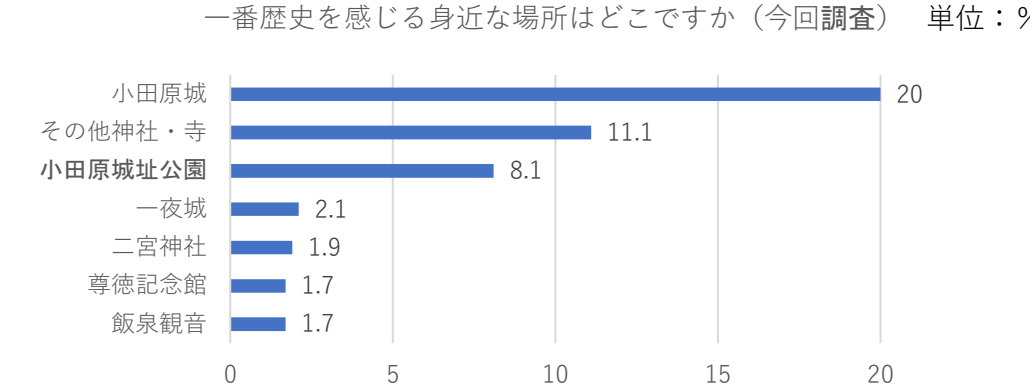
問 1 2 - 1 一番四季を感じる身近な場所はどこですか（複数回答可）



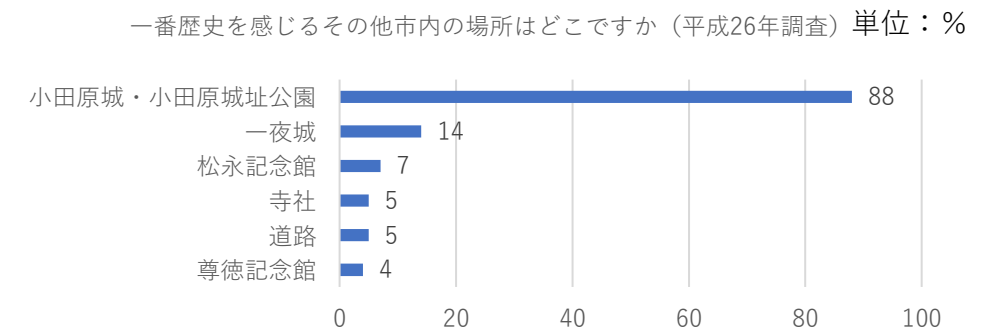
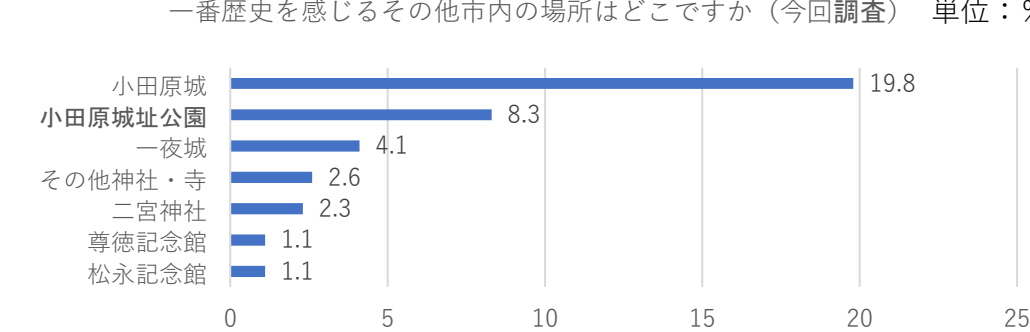
問 1 2 - 2 一番四季を感じるその他市内の場所はどこですか（複数回答可）



問 1 2 - 3 一番歴史を感じる身近な場所はどこですか（複数回答可）



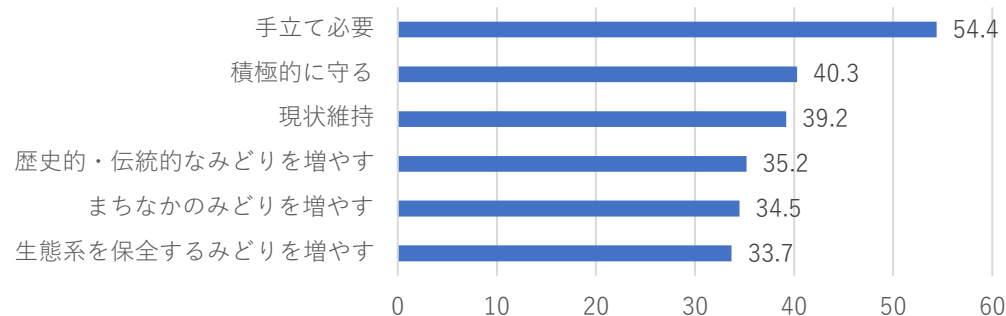
問 1 2 - 4 一番歴史を感じるその他市内の場所はどこですか（複数回答可）



問 1 3 小田原市の“みどり”について、どのようにしていくのが望ましいと思いますか（複数回答可）

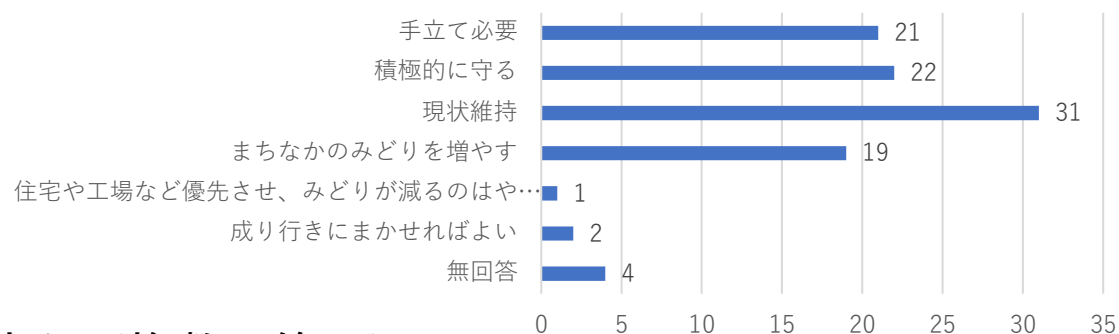
望ましい“みどり”の取り組み（今回調査）

単位：％



望ましい“みどり”の取り組み（平成26年調査）

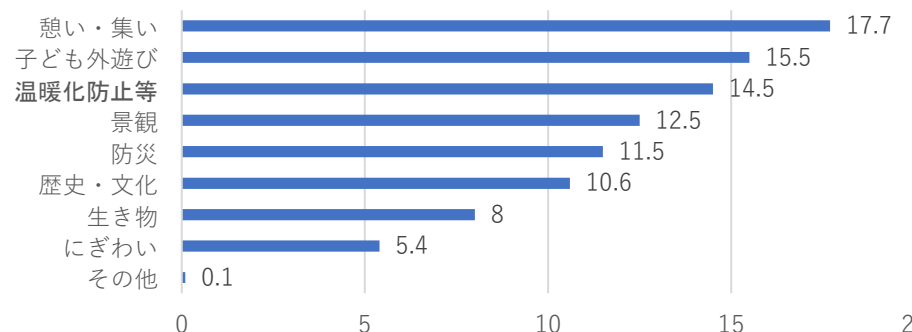
単位：％



問 1 4 重視すべき“みどり”の役割はなんですか（複数回答可）

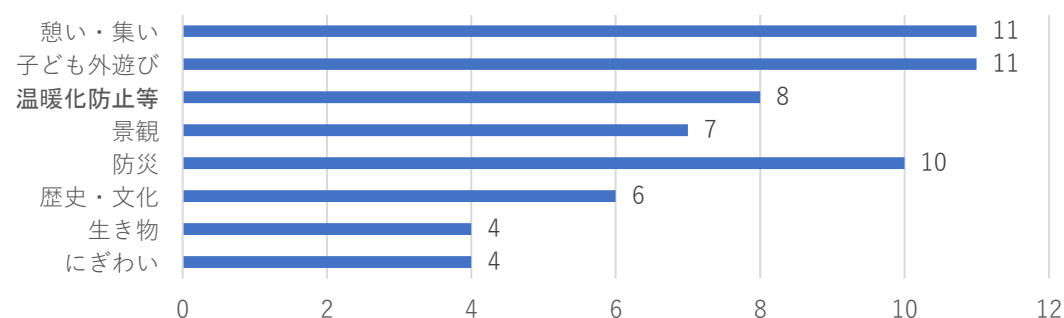
重視すべきみどりの役割（今回調査）

単位：％



重視すべきみどりの役割（平成26年調査）

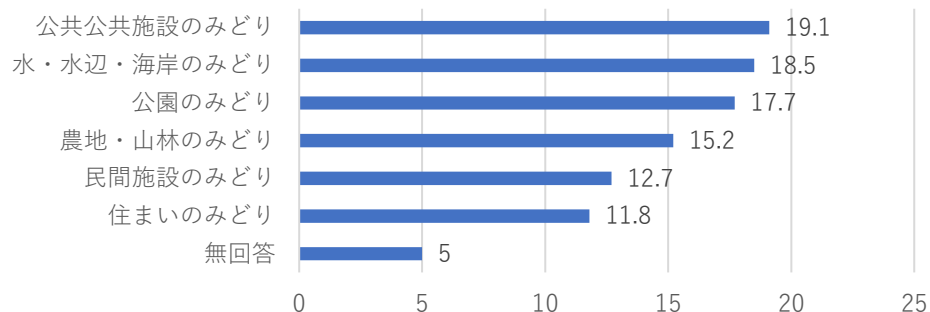
単位：％



問 1 5 大切だと思う“みどり”はなんですか（複数回答可）

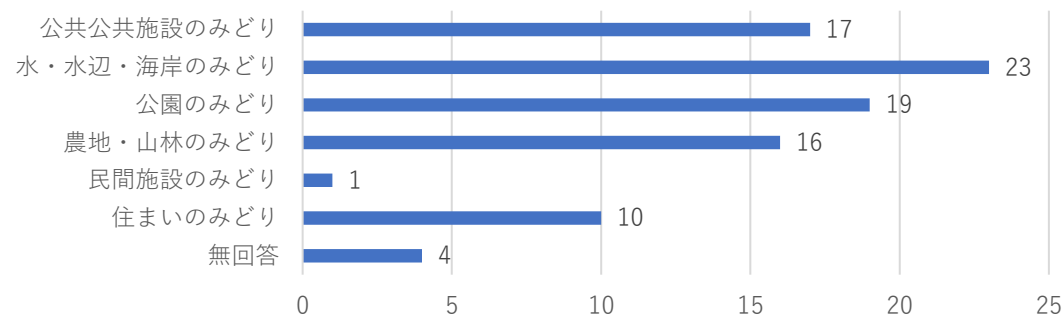
大切だと思う“みどり”（今回調査）

単位：％

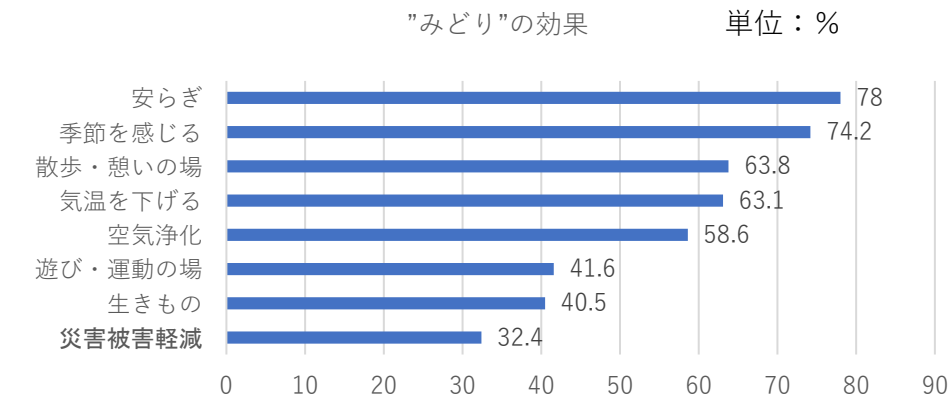


大切だと思う“みどり”（前回調査）

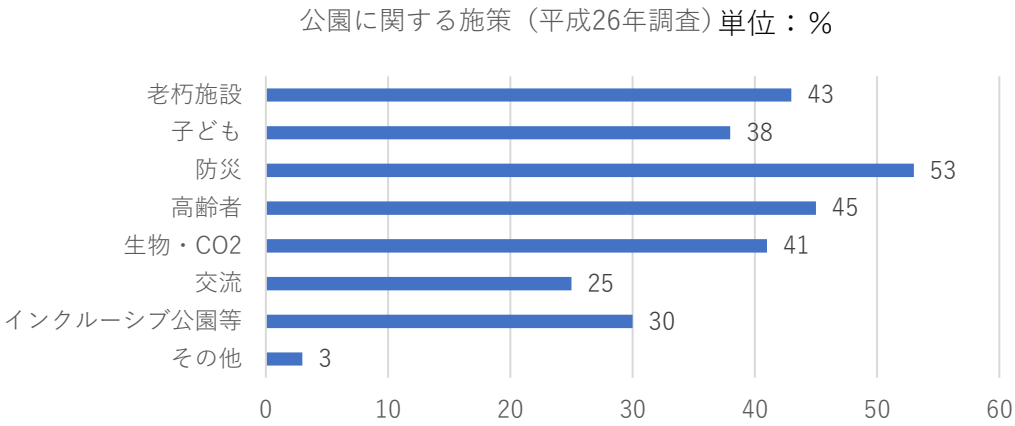
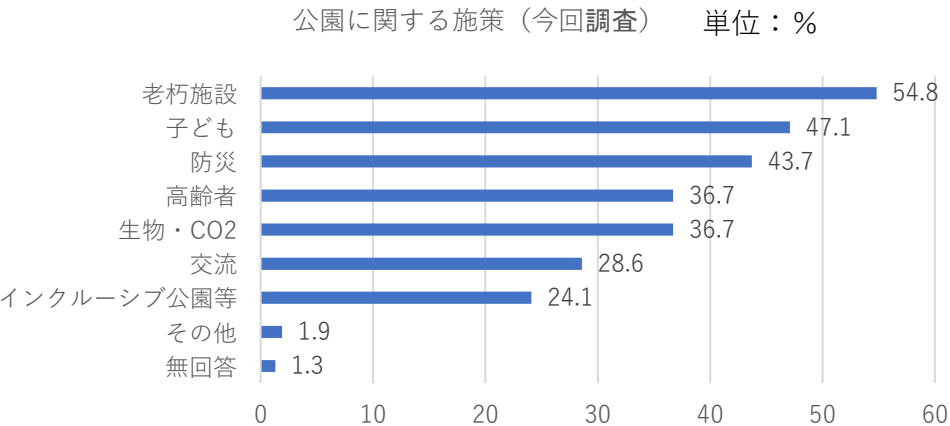
単位：％



問 1 6 “みどり” があるとどのような効果があると思いますか（複数回答可）



問 1 7－1 重要と思う“みどり”の取り組み（公園に関する施策）（複数回答可）

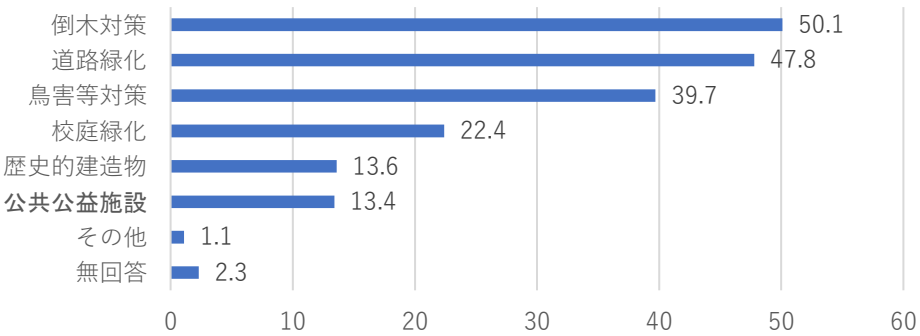


	子どもの遊び場になる身近な公園を増やす	まちなかに、高齢者が買い物や散歩の途中で休めるような公園を増やす	まちなかに、近所の人々が気軽に集まり交流の場所となる公園を増やす	老朽化した遊具やベンチなどの施設を改修し、安心して利用できる公園にする	災害時の避難場所や応急物資の備蓄場所となる公園を増やす	年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず、みんなが楽しく遊べる公園（インクルーシブ公園）を増やす。	生物の生息場所や二酸化炭素吸収などに役立つ、みどり豊かな公園を増やす	その他	無回答
％									
総数（n=469）	47.1%	36.7%	28.6%	54.8%	43.7%	24.1%	36.7%	1.9%	1.3%
片浦地域（n=3）	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
中央地域（n=181）	46.4%	39.8%	29.3%	49.2%	42.0%	26.5%	37.6%	1.1%	2.2%
富水・桜井地域（n=95）	58.9%	32.6%	22.1%	62.1%	38.9%	21.1%	34.7%	3.2%	1.1%
川東北部地域（n=46）	65.2%	26.1%	39.1%	54.3%	45.7%	23.9%	32.6%	0.0%	0.0%
川東南部地域（n=119）	37.8%	37.8%	30.3%	55.5%	49.6%	23.5%	37.8%	2.5%	0.8%
橘地域（n=20）	20.0%	40.0%	25.0%	65.0%	50.0%	25.0%	35.0%	5.0%	0.0%

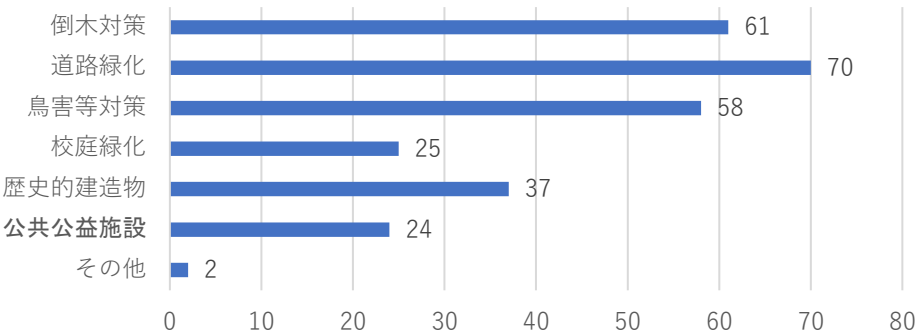
※地域別集計（今回調査）

問 1 7 - 2 重要と思う“みどり”の取り組み（公共公益施設に関する施策）（複数回答可）

公共公益施設に関する施策（今回調査） 単位：％



公共公益施設に関する施策（平成26年調査） 単位：％

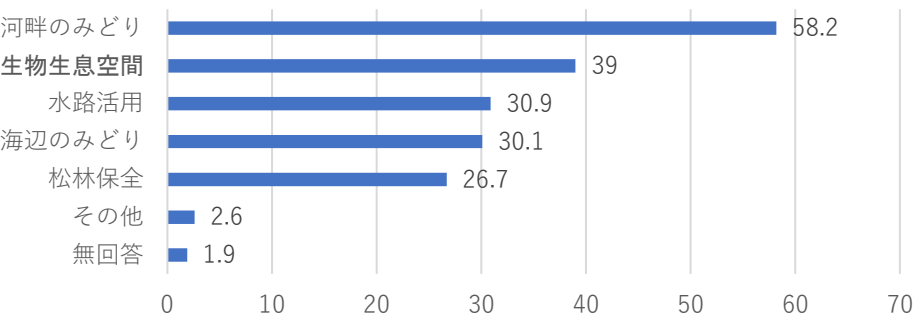


	まちの潤いに乏しく夏に日陰のない道路に、街路樹や花壇など設ける	鳥の糞、害虫の大量発生による歩行や居住の支障となる街路樹は、抜本的な対策を行う	小中学校の校庭の緑化・芝生化を推進する	公民館や図書館など公共施設の緑化を推進する	松永記念館、清閑亭などの歴史的な建造物と一体となった緑を守る	倒木の危険のありそうな老木を調査し、早めに対処する	その他	無回答
％								
総数 (n=469)	47.8%	39.7%	22.4%	13.4%	13.6%	50.1%	1.1%	2.3%
片浦地域 (n=3)	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	52.5%	35.9%	18.2%	15.5%	18.2%	50.8%	0.0%	2.8%
富水・桜井地域 (n=95)	44.2%	43.2%	25.3%	12.6%	12.6%	45.3%	2.1%	2.1%
川東北部地域 (n=46)	50.0%	41.3%	23.9%	4.3%	10.9%	56.5%	0.0%	0.0%
川東南部地域 (n=119)	47.1%	42.0%	25.2%	15.1%	8.4%	47.1%	1.7%	3.4%
橘地域 (n=20)	35.0%	45.0%	25.0%	10.0%	5.0%	70.0%	0.0%	0.0%

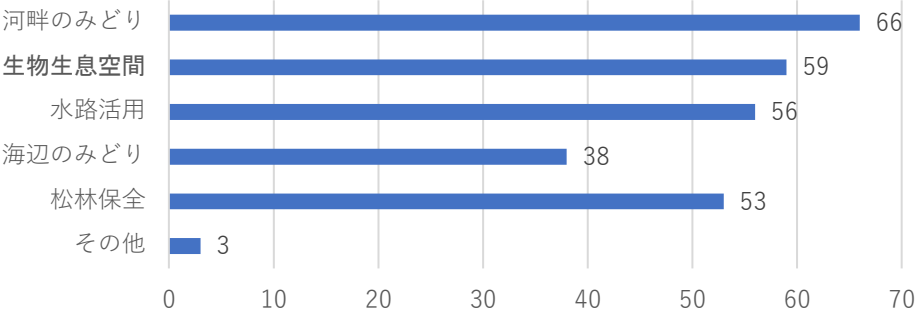
※地域別集計（今回調査）

問 1 7 - 3 重要と思う“みどり”の取り組み（水・水辺・海岸に関する施策）（複数回答可）

水・水辺・海岸に関する施策（今回調査） 単位：％



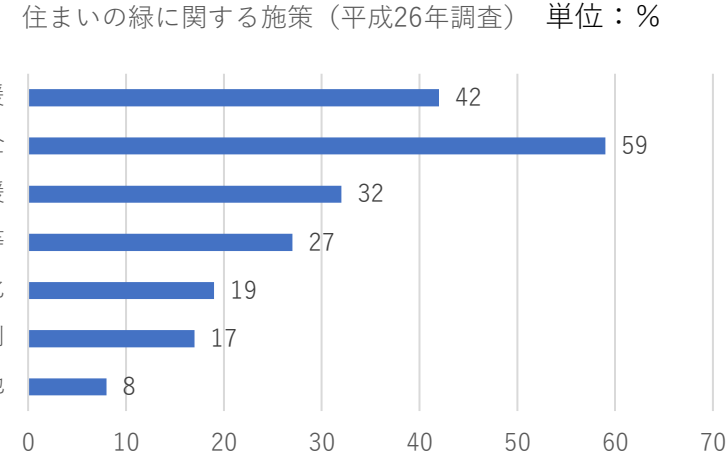
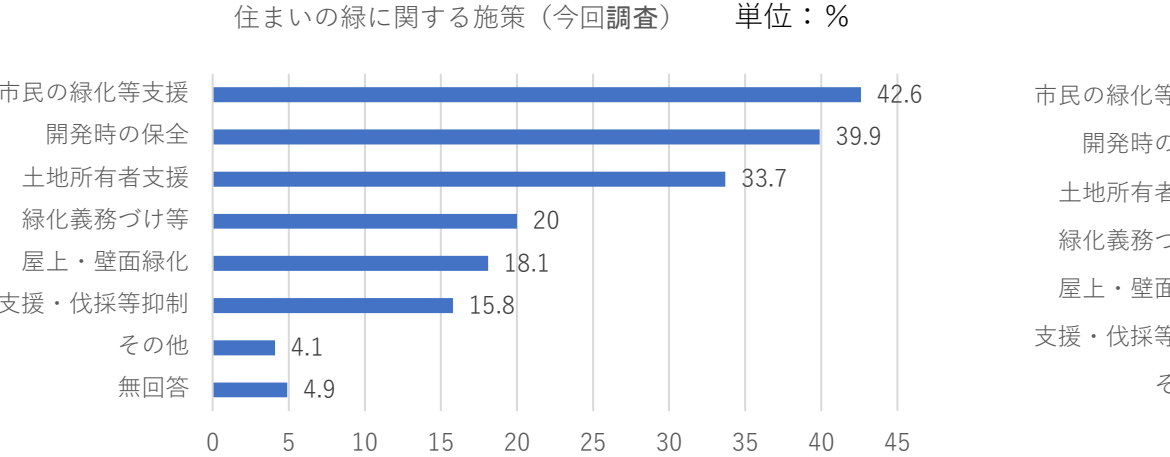
水・水辺・海岸に関する施策（平成26年調査） 単位：％



※地域別集計（今回調査）

	酒匂川、早川などの水辺に、市民が安全に親しめるようなみどり豊かな場所を増やす	鳥や魚、虫などの多様な生物が棲めるよう、水辺と一体のみどり豊かな場所を増やす	海沿いに残る松林などを守る	海辺に市民が憩える緑豊かな場所を増やす	小田原用水や報徳堀など小田原固有の歴史資源である水路をまちづくりに活かす	その他	無回答
%							
総数 (n=469)	58.2%	39.0%	26.7%	30.1%	30.9%	2.6%	1.9%
片浦地域 (n=3)	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	55.2%	37.0%	26.0%	33.7%	32.6%	1.7%	2.8%
富水・桜井地域 (n=95)	60.0%	44.2%	23.2%	29.5%	28.4%	2.1%	2.1%
川東北部地域 (n=46)	50.0%	37.0%	30.4%	26.1%	39.1%	8.7%	0.0%
川東南部地域 (n=119)	65.5%	36.1%	28.6%	28.6%	27.7%	2.5%	1.7%
橘地域 (n=20)	60.0%	50.0%	35.0%	15.0%	30.0%	0.0%	0.0%

問 1 7 - 4 重要と思う“みどり”の取り組み（住まいに関する施策）（複数回答可）

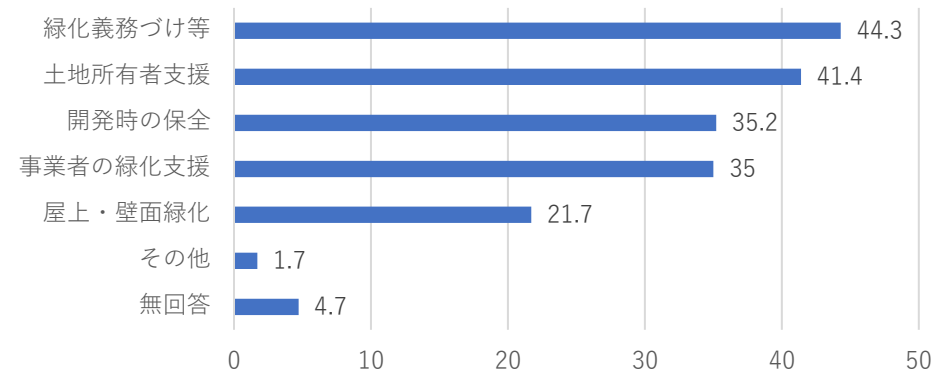


	市街地での住まいの新築に対し、適切な緑化の義務付け等により、みどりを増やす	住宅の建物の周りの緑化や生垣、花壇づくりを行う市民に対して支援する	市街地内の住まいの屋上や視認性のある庭、壁面を緑化する市民に対して支援する	市の歴史や環境にとって大切な屋敷林を維持できるよう、土地所有者を支援する	土地所有者への支援と併せ、屋敷林の伐採等を一定程度抑制する制度を設ける	開発事業者が屋敷林等を宅地化する際、一定程度みどりを残すような制度等を設ける	その他	無回答
総数 (n=469)	20.0%	42.6%	18.1%	33.7%	15.8%	39.9%	4.1%	4.9%
片浦地域 (n=3)	33.3%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	22.7%	37.0%	21.0%	34.3%	17.1%	40.9%	4.4%	3.3%
富水・桜井地域 (n=95)	21.1%	45.3%	18.9%	29.5%	17.9%	36.8%	3.2%	3.2%
川東北部地域 (n=46)	17.4%	47.8%	26.1%	23.9%	15.2%	41.3%	6.5%	4.3%
川東南部地域 (n=119)	18.5%	47.1%	13.4%	40.3%	11.8%	39.5%	4.2%	6.7%
橘地域 (n=20)	10.0%	45.0%	5.0%	25.0%	15.0%	55.0%	0.0%	15.0%

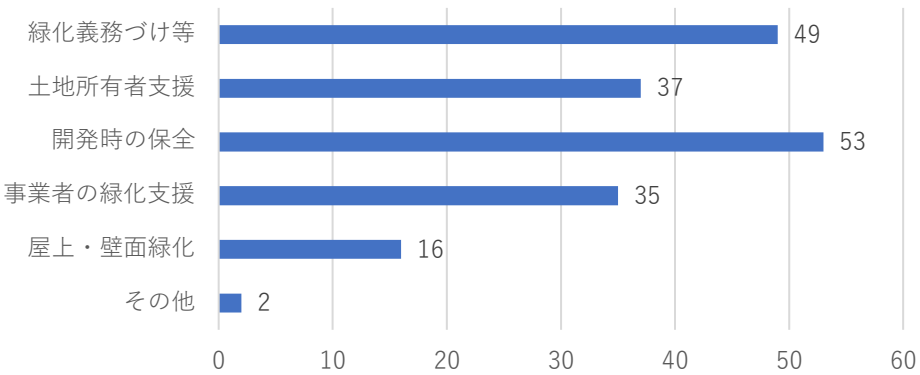
※地域別集計（今回調査）

問 1 7－5 重要と思う“みどり”の取り組み（民間施設に関する施策）（複数回答可）

民間施設に関する施策（今回調査） 単位：％



民間施設に関する施策（平成26年調査） 単位：％

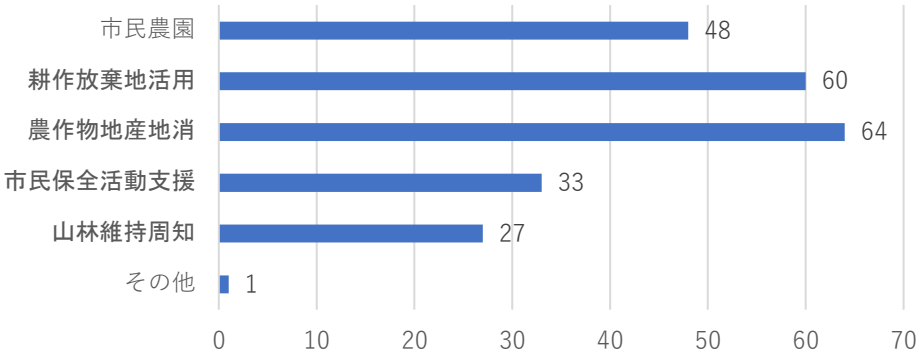
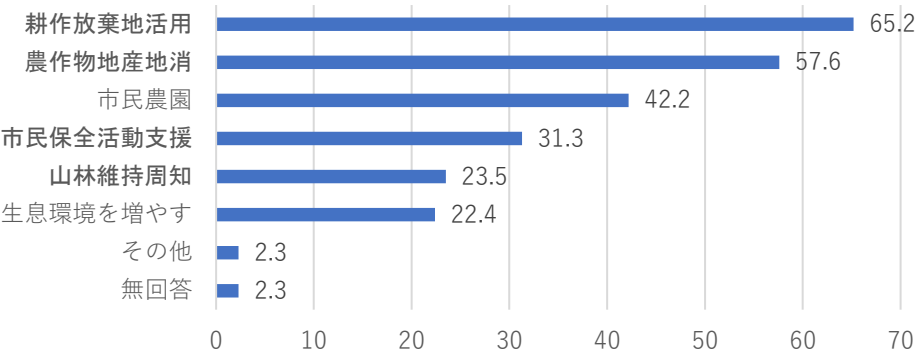


	市街地での商業施設や事業所等の新築に対し、適切な緑化の義務付け等により、みどりを増やす	商業施設や事業所等の緑化や生垣、花壇づくりを行う事業者に対して支援する	市街地内の商業施設や事業所等の屋上や壁面を緑化する事業者に対して支援する	市の歴史や環境にとって大切な社寺林を維持できるよう、土地所有者を支援する	開発事業者等が社寺林等を宅地化する際、一定程度みどりを残すような制度等を設ける	その他	無回答
総数 (n=469)	44.3%	35.0%	21.7%	41.4%	35.2%	1.7%	4.7%
片浦地域 (n=3)	66.7%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
中央地域 (n=181)	49.7%	32.0%	23.2%	36.5%	37.0%	1.7%	3.3%
富水・桜井地域 (n=95)	44.2%	35.8%	18.9%	43.2%	34.7%	1.1%	4.2%
川東北部地域 (n=46)	50.0%	28.3%	23.9%	43.5%	28.3%	4.3%	6.5%
川東南部地域 (n=119)	37.0%	42.9%	23.5%	42.9%	33.6%	1.7%	5.9%
橘地域 (n=20)	30.0%	40.0%	10.0%	60.0%	40.0%	0.0%	5.0%

※地域別集計（今回調査）

問 1 7－6 重要と思う“みどり”の取り組み（農地や山林に関する施策）（複数回答可）

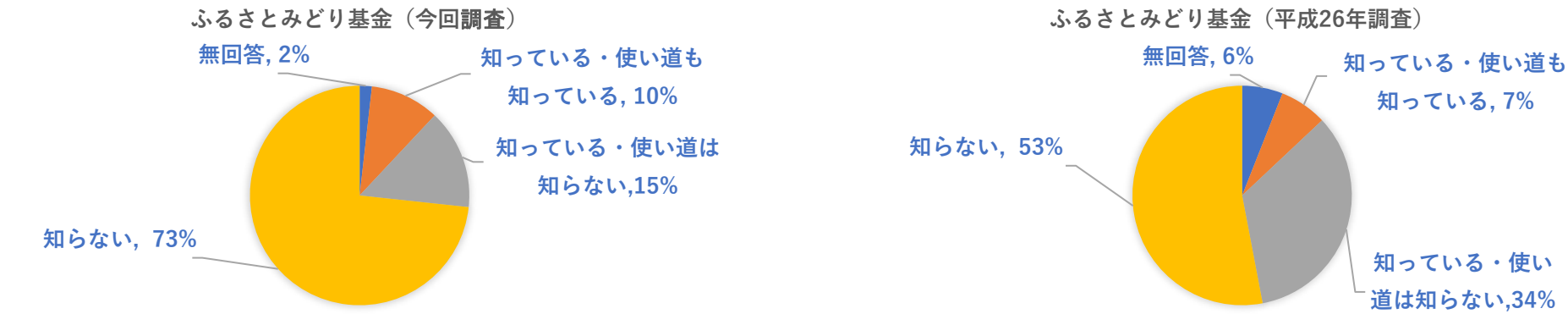
農地や山林に関する施策（今回調査） 単位：％ 農地や山林に関する施策（平成26年調査） 単位：％



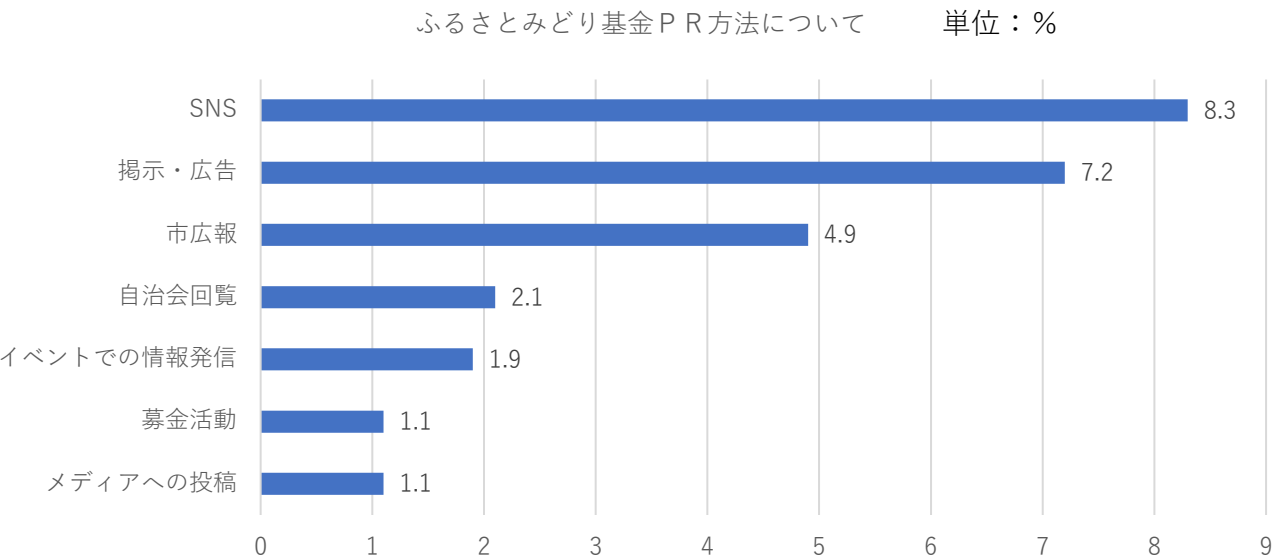
	市民が農家と交流しながら野菜づくりなどに取り組める市民農園を増やす	耕作しなくなった土地を緑地として活用する方策を推進する	農業を続けていけるように、農産品の地産地消を推進する施策を充実する	市民等が進めている里山保全などに関する活動を支援する施策を充実する	生物が棲みやすい、農地、山林を増やす	山林の維持について、市民一人一人ができることなどをよく知ってもらうようにする	その他	無回答
％								
総数 (n=469)	42.2％	65.2％	57.6％	31.3％	22.4％	23.5％	2.3％	2.3％
片浦地域 (n=3)	33.3％	33.3％	66.7％	66.7％	0.0％	0.0％	0.0％	0.0％
中央地域 (n=181)	42.5％	69.1％	51.9％	24.9％	20.4％	28.7％	2.2％	3.9％
富水・桜井地域 (n=95)	45.3％	65.3％	57.9％	31.6％	21.1％	17.9％	4.2％	2.1％
川東北部地域 (n=46)	43.5％	67.4％	60.9％	30.4％	21.7％	28.3％	2.2％	0.0％
川東南部地域 (n=119)	40.3％	62.2％	64.7％	37.8％	26.1％	19.3％	1.7％	0.8％
橘地域 (n=20)	45.0％	50.0％	55.0％	50.0％	25.0％	15.0％	0.0％	5.0％

※地域別集計（今回調査）

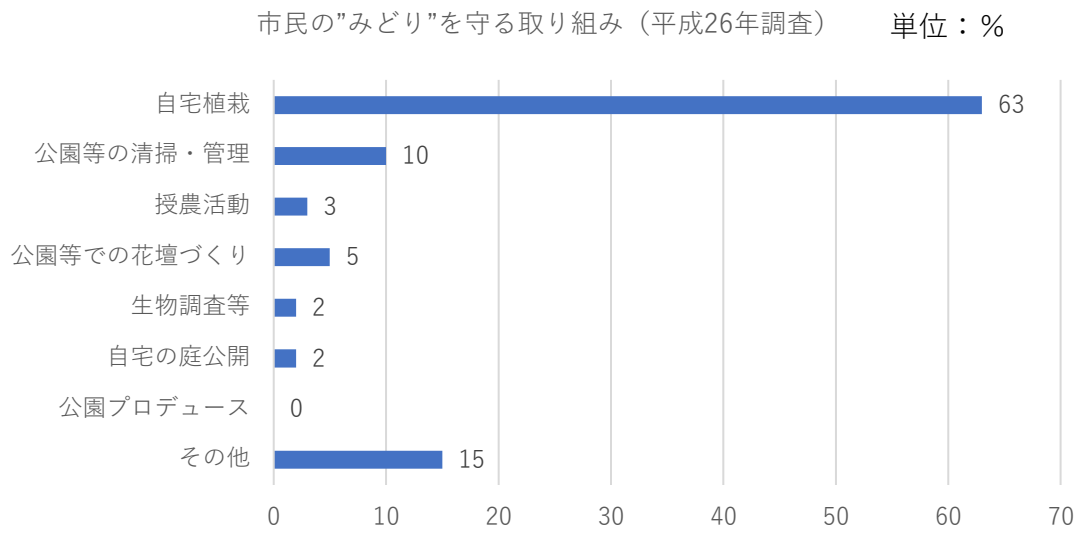
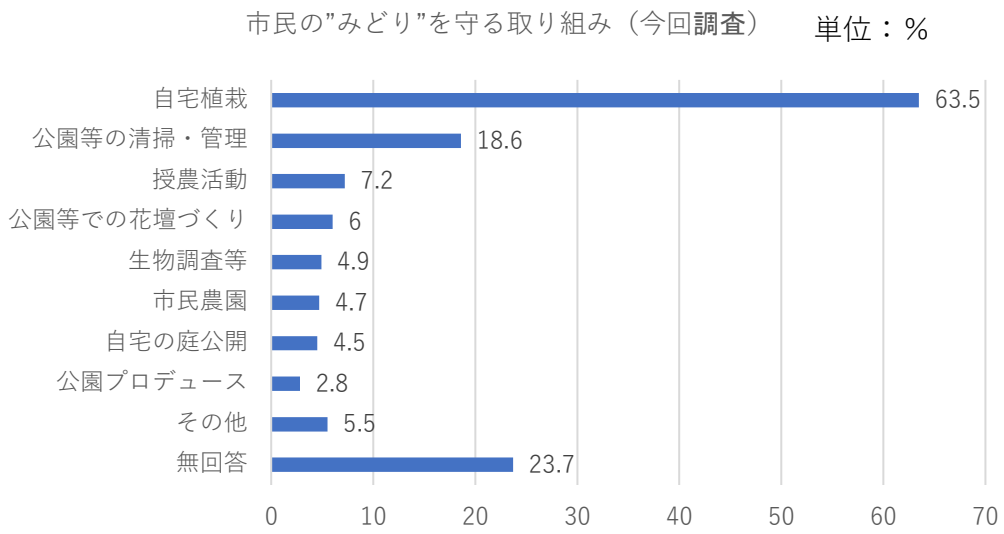
問 1 8 ふるさとみどり基金についてご存じですか。また、基金の使い道をご存知ですか



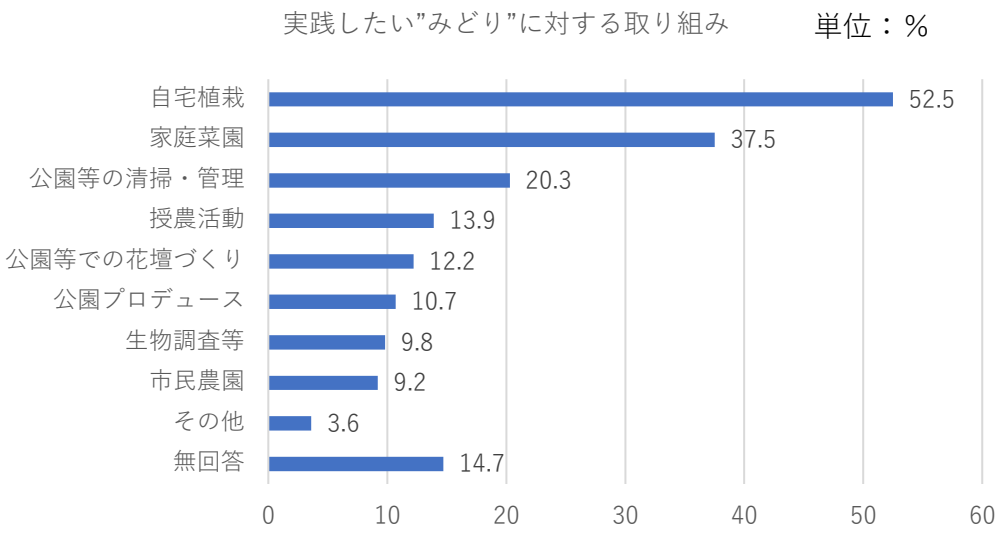
問 1 9 ふるさとみどり基金のPR方法について（自由記述）



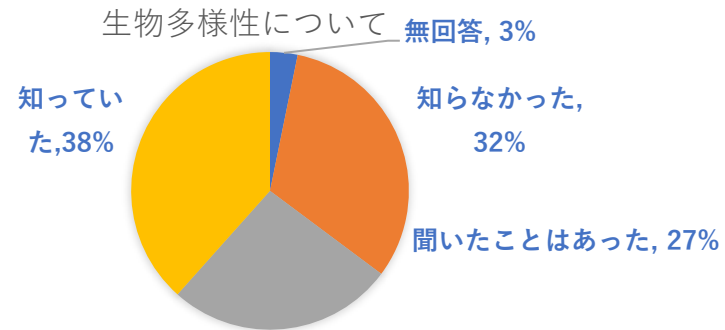
問 2 0 市民が行っている“みどり”を守る取り組み（複数回答可）



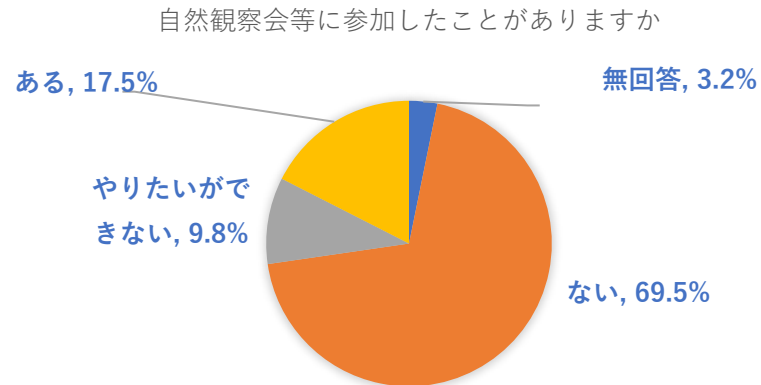
問 2 1 市民が実践したい“みどり”を守ったり増やしたり等の取り組み（複数回答可）



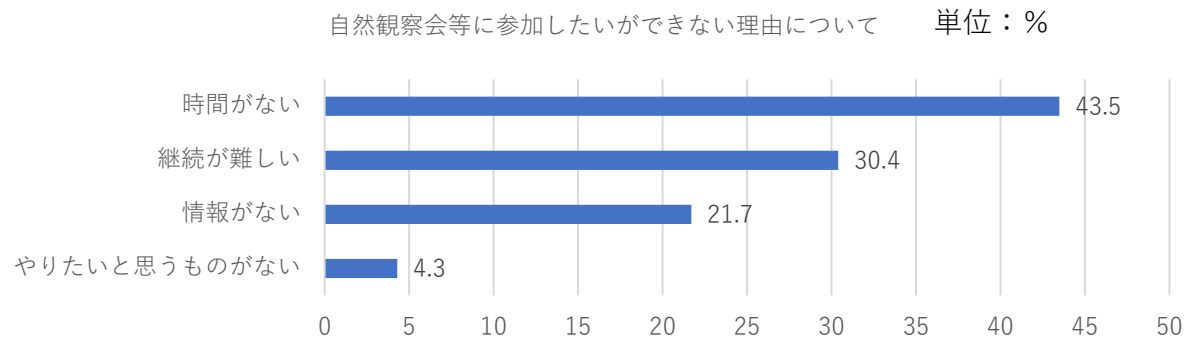
問 2 2 「生物多様性」という言葉をご存知ですか



問 2 3 地域の“みどり”や生物の活動（自然観察会等）に参加したことがありますか

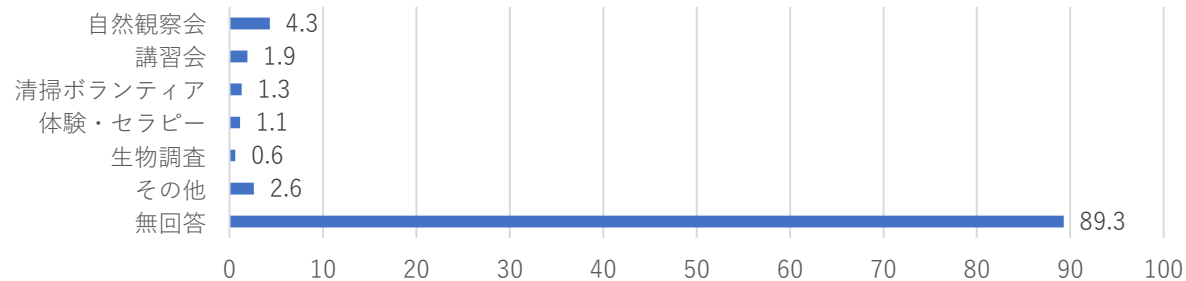


問 2 4 問 2 3で「やりたいができない」と回答したのはなぜですか



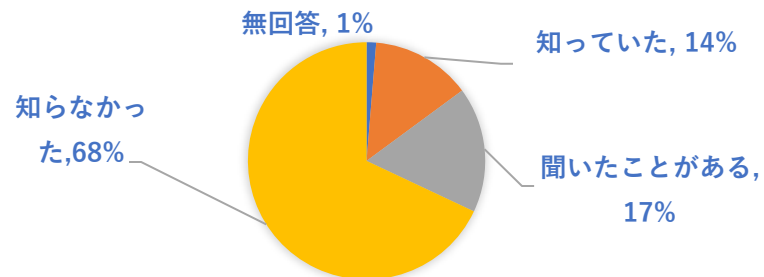
問 2 5 参加したい生物多様性に関する活動はありますか（自由記述）

参加したい生物多様性に関する活動について 単位：％



問 2 6 グリーンインフラという言葉をご存知ですか

グリーンインフラについて



問 2 7 “みどり”を活用して、どの課題を解決していくことが重要ですか（複数回答可）

みどりを活用した課題解決について 単位：％

